

令和8年度 第1回

令和8年8月28日

資料1

南丹市国民健康保険運営協議会

～目 次～

(1) 令和7年度南丹市国民健康保険事業の報告について	
1. 加入者の状況	5P
2. 年齢別加入者状況	6P
3. 医療費の状況	7P
4. 保健事業の状況	8～11P
5. 医療費適正化	12P
6. 保険税の状況(本算定時点)	13P
7. 国民健康保険税 収納率の状況	14P
8. 収納率向上のための取り組み	15P
9. 国民健康保険事業特別会計の収入状況	16P

～目 次～

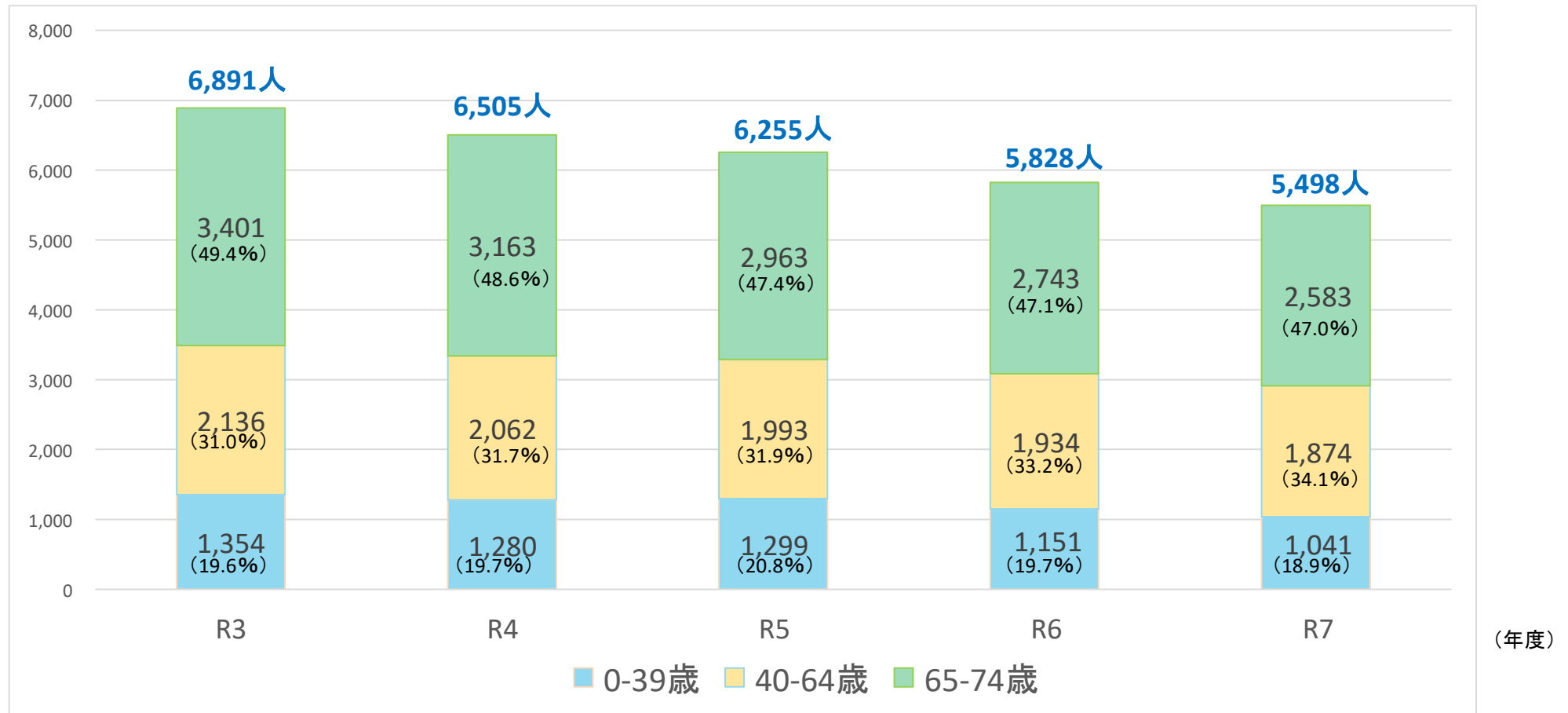
(2) 令和8年度南丹市国民健康保険事業の概況について	
1. 被保険者数の状況	18P
2. 医療給付の状況	19P
3. 第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画に 基づく保健事業の実施	20P
4. 保険税の状況	21P
(3) 財政調整基金の状況について	
1. 財政調整基金の状況	23P
2. 南丹市国民健康保険事業事業特別会計基金残高の推移	24P
(4) 今後の予定	25P

(1) 令和7年度南丹市国民健康保険事業 の報告について

1. 加入者の状況

※令和7年度末

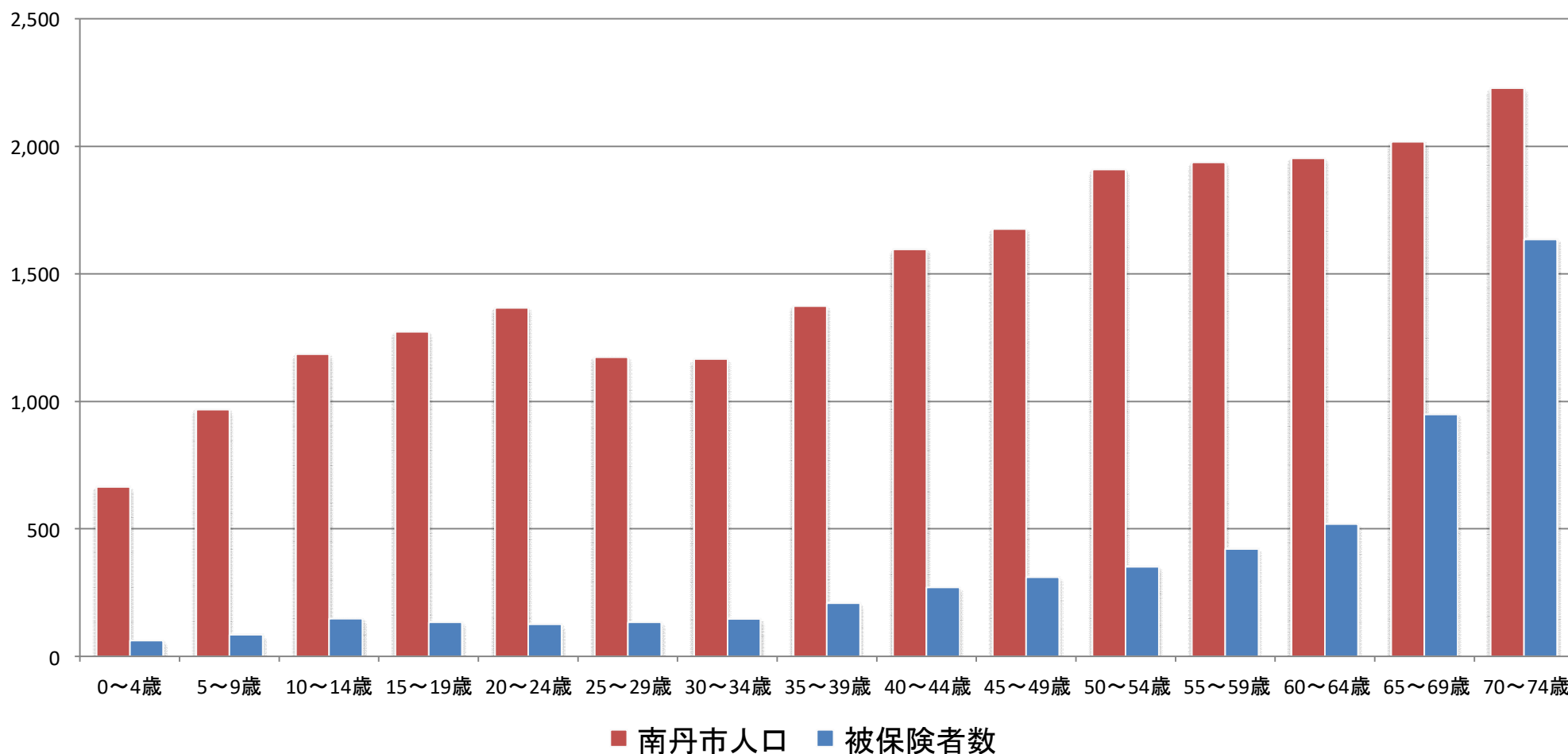
(人)



令和7年度被保険者数5,498人、前年から330人減少。
少子高齢化の進行や社会保険適用拡大などにより国民健康保険被保険者は
年々減少傾向にある。

2. 年齢別加入者状況

※令和7年度末



南丹市人口(75歳以上を除く)に対し国保被保険者の加入割合は、24.5%。

(同年齢層比較 : 65～69歳 47.0% 70～74歳 73.4%)

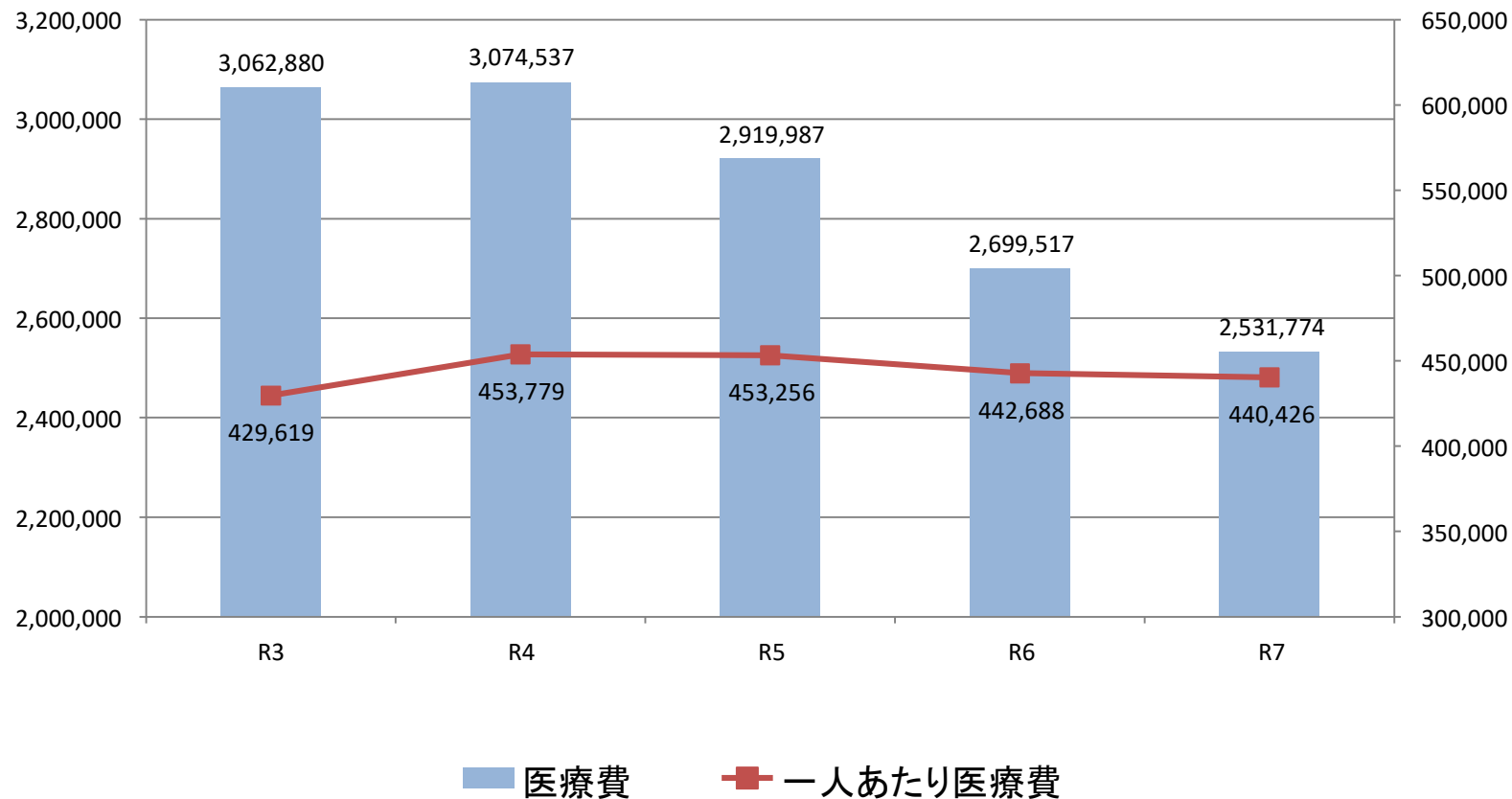
※年齢が上昇するにつれ、加入率が高い傾向にある。

3. 医療費の状況

国民健康保険医療費の推移

(単位:千円)

(単位:円)



医療費2,531,774千円、前年比較167,743千円減少。
1人当たり医療費440,426円、前年比較2,262円減少。

4. 保健事業の状況①

特定健診及び特定保健指導



年度		2	3	4	5	6
対象者数 (40～74歳)		5,181	5,090	4,774	4,496	4,252
受診者数	南丹市	813	1,963	1,980	1,869	1,811
受診率	南丹市	15.7%	38.6%	41.5%	41.6%	42.6%
	京都府	30.2%	32.5%	34.7%	35.1%	36.1%

- 平成20年4月から生活習慣病予防のための特定健診及び特定保健指導の実施義務付け。
- 市民の健康保持、医療費の抑制のため、特定健診と特定保健指導等による糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群を減少させることを目的として実施。
- 令和2年度については、特定健診では新型コロナウイルスの影響で集団健診が中止となり受診者数が大幅に減少したが、令和4年度以降については42%前後の受診率で推移している。

	年度	2	3	4	5	6
積極的支援	対象者数	10	64	57	56	54
	利用者数	1	6	6	5	10
	終了者数	1	5	5	3	9
	利用率	10.0%	9.4%	10.5%	8.9%	18.5%
	終了率	10.0%	7.8%	8.8%	5.4%	16.7%
動機付け支援	対象者数	55	170	182	174	174
	利用者数	7	31	31	55	49
	終了者数	6	27	31	41	46
	利用率	12.7%	18.2%	17.0%	31.6%	28.2%
	終了率	10.9%	15.9%	17.0%	23.6%	26.6%
計	対象者数	65	234	239	230	228
	利用者数	8	37	37	60	59
	終了者数	7	32	36	44	55
	利用率	12.3%	15.8%	15.5%	26.1%	25.6%
	終了率	10.8%	13.7%	15.1%	19.1%	24.2%
京都府全体	利用率	23.2%	24.1%	25.7%	27.5%	27.5%
	終了率	21.1%	20.5%	21.6%	21.4%	20.4%

※法定報告より令和6年度の数値に基づき作成しています

4. 保健事業の状況②

人間ドック利用助成

被保険者の病気の早期発見、予防により健康増進を図るため、受診費用の助成を行っている。

年 度 契約医療機関名	R3	R4	R5	R6	R7
京都中部総合医療センター	83	100	104	78	84
明治国際医療大学附属病院	172	160	148	131	105
京都工場保健会	57	51	53	47	39
御池クリニック	51	66	67	68	68
四条烏丸クリニック	8	10	10	9	9
京都予防医学センター	9	8	14	16	11
京都桂病院	9	7	9	10	11
合計件数	389	402	405	359	327
助成金額（円）	12,156,040	12,111,766	12,423,924	10,983,855	10,296,649

4. 保健事業の状況③

糖尿病性腎症化予防の取り組み

人工透析への移行を防止し、健康増進とQOL(生活の質)の向上、健康寿命の延伸を図るため、国保加入者のうち、糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者や受診中断者を医療に結びつけるとともに、糖尿病で通院する患者のうち重症化するリスクの高い者(ハイリスク者)に対して医療機関と連携して保健指導等を行った。

- 精密検査未受診者受診勧奨 実施者数 15人 (うち、受診した人数 1人)
- 治療中断者受診勧奨 実施者数 7人 (うち、受診した人数 3人)
- ハイリスク者対策
 - 特定健診受診者のうち対象者 11人 (うち、保健指導実施者数 1人)
 - 特定健診未受診者のうち対象者 3人 (うち、保健指導実施者数 3人)

【その他重症化予防の取り組み】

- CKD(慢性腎臓病)予防教室 対象者:573人(うち、受講者 22人)

4. 保健事業の状況④

スマホdeドックの取組み

若年層の健康意識を高め、将来の健康長寿や医療費の適正化を図るため、若年層の特定健康診査及びメタボ予防健診の未受診者を対象として、「スマホdeドック(若年者健康増進事業簡易血液検査)」を実施した。特定健診及びメタボ健診への動機づけとなるよう取組みを行った。

＜スマホdeドック事業＞

内容 : 検査の申し込みから結果の確認までスマートフォンやパソコンで行える、
自宅で簡単にできる血液検査

対象者 : 令和7年度末に満27歳～49歳の奇数歳に到達する国民健康保険加入者のうち
・メタボ健診未受診者 ・特定健診未受診者 ・人間ドック未受診者
・南丹市スマホdeドック未利用者

対象者数: 388人 定員 : 先着50人 負担金 : 500円

申込者数: 19人(申込率 4.9%)

＜受診後フォロー＞検査結果(総合判定)C、Dの方に健康相談会の案内を送付 対象者12人
(うち、健康相談会申込者数 0人、電話での保健指導実施者数 6人)

＜市民健診受診勧奨＞

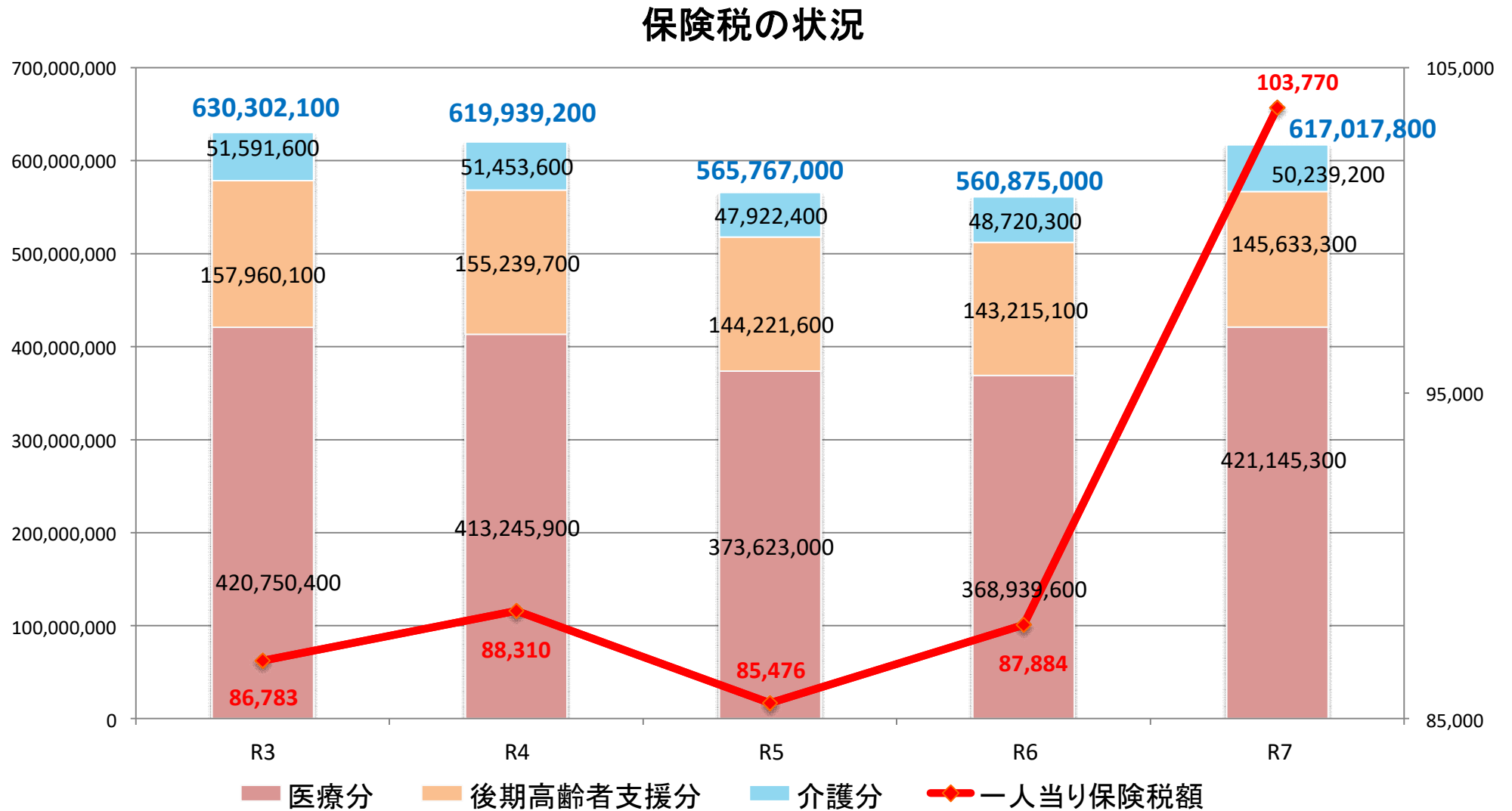
対象者数 : 13人(上記利用者のうち、一斉通知での申込者と資格喪失者(6人)を除く)

健診申込者数 : 1人

5. 医療費適正化

- 医療費通知 年4回
- 重複服薬通知 年1回
- 後発医薬品差額通知 年2回
- 第三者行為求償
- 資格喪失後受診の医療費返還通知
- 療養費適正化事業

6. 保険税の状況(本算定時点)



令和7年度一人当たり保険税額は103,770円、令和6年度と比較すると15,886円の増加。

7. 国民健康保険税 収納率の状況

区分	年度		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
現年分	調 定 額	円	623,810,500	595,746,800	559,268,100	551,765,600	604,698,700
	収 納 額	円	601,155,500	572,466,851	538,875,476	529,387,500	580,675,737
	収 納 率	%	95.93	95.63	96.04	95.58	95.61
	(前年比)	ポイント	+0.17	▲0.30	+0.41	▲0.46	+0.03

区分	年度		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
滞納繰越分	調 定 額	円	72,258,944	71,559,961	72,732,084	67,766,499	69,560,843
	収 納 額	円	18,151,283	17,198,754	20,704,477	16,494,562	19,090,543
	収 納 率	%	24.94	23.99	28.37	24.26	27.43
	(前年比)	ポイント	▲5.39	▲0.95	+4.38	▲4.11	+3.17

8. 収納率向上のための取り組み

- H26. 4～ 滞納整理事務を京都地方税機構へ移管
- H28.10～ コンビニ収納の開始
- H31. 1～ クレジットカード収納の開始
- H31. 2～ ペイジー口座振替受付の開始
市役所窓口で口座振替の申込みが可能
(対象: 京都銀行・京都信用金庫・京都中央信用金庫・京都農協・ゆうちょ銀行)
- R2. 1～ 口座振替の原則化(本算定ベース: R5・57.04%/R6・57.10%/R7・55.83%)
年金からの特別徴収や、口座振替による納付が困難な場合を除き原則口座振替での納付。
- R2. 4～ スマートフォンアプリ決済の開始
Pay Pay・LINE Payのアプリ利用によりスマートフォンでの納付が可能
- R4. 4～ クレジットカード収納の終了
Yahoo!JAPAN公金支払サービスのサービス終了
- R7. 4～ eL-QR(地方税統一QRコード)を利用した収納の開始
- R7. 4～ LINE Payのサービス終了

9. 国民健康保険事業会計の収支状況

(単位：円)

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
歳入	単年度収入	3,579,880,321	3,589,756,913	3,398,945,065	3,183,060,592	3,137,365,973
	基金繰入金	0	17,566,000	63,152,000	117,826,000	77,801,000
	繰越金	24,577,504	30,982,203	17,000,566	48,409,624	41,270,241
歳入合計		3,604,457,825	3,638,305,116	3,479,097,631	3,349,296,216	3,256,437,214
歳出	単年度支出	3,480,146,622	3,602,792,550	3,422,159,007	3,283,536,975	3,179,511,817
	基金積立金	93,329,000	18,512,000	8,529,000	24,489,000	21,149,000
歳出合計		3,573,475,622	3,621,304,550	3,430,688,007	3,308,025,975	3,200,660,817
単年度収支差引額		99,733,699	-13,035,637	-23,213,942	-100,476,383	-42,145,844
歳入歳出差引額		30,982,203	17,000,566	48,409,624	41,270,241	55,776,397

(2) 令和8年度南丹市国民健康保険事業 の概況について

1. 被保険者数の状況

被保険者数の状況（4月～7月）

月	年度	世帯数	被保険者数(一般)					退職 被保険者 数
		月末 現在	本月末 現在	未就 学児	前期 高齢 者	70歳 以上 一般	現役 並み 所得 者	
4	R 7	4,028	5,906	87	2,761	1,666	86	0
	R 8	3,868	5,590	81	2,595	1,507	96	0
5	R 7	4,007	5,876	87	2,744	1,654	88	0
	R 8	3,866	5,586	84	2,568	1,487	96	0
6	R 7	3,983	5,835	87	2,728	1,648	87	0
	R 8	3,836	5,539	83	2,550	1,475	97	0
7	R 7	3,971	5,804	82	2,716	1,636	87	0
	R 8	3,821	5,505	82	2,544	1,462	100	0
平均	R 7	3,997	5,855	86	2,737	1,651	87	0
	R 8	3,848	5,555	83	2,564	1,483	97	0

・世帯数・被保険者数ともに年々減少傾向にある。

2. 医療給付の状況

【令和7年度】●被保険者への給付の状況(4月～7月の支払い分)

療養の給付等	療養給付費	療養費等	高額療養費	合計
計	446,952,853	6,560,322	81,282,783	534,795,958
月平均	148,984,284	1,640,081	20,320,696	170,945,061
月平均一人当たり				29,196

【令和8年度】●被保険者への給付の状況(4月～7月の支払い分)

療養の給付等	療養給付費	療養費等	高額療養費	合計
計	479,295,899	5,732,242	92,565,961	577,594,102
月平均	159,765,300	1,433,061	23,141,490	184,339,851
月平均一人当たり				33,184

8年度の4月～7月分の療養給付費、療養費、高額療養費合わせて577,594,102円
一人当たり給付費、月平均33,184円。前年度比3,988円の増加。

3. 第3期データヘルス計画及び第4期特定健康審査等 実施計画に基づく保健事業の実施

全体の
目標

生活習慣病の発症予防と重症化予防を行い健康寿命を延伸する



- 特定健診(集団・個別・短期人間ドック)の受診率向上対策
- 特定保健指導実施(終了)率の向上対策
- 壮年期からの生活習慣改善対策
- ロコモ予防対策
- 高血圧の発症予防対策
- 糖尿病性腎症重症化予防対策
- がん対策
- タバコ対策
- 医療費適正化対策

4. 保険税の状況

令和8年度保険税(本算定)の状況

令和8年度より「子ども・子育て支援分」に係る保険税を新設している。

それに伴い、従来からの「医療保険分」、「後期高齢者支援金分」、「介護保険分」の税率の改定は行っていないが、令和7年度と比較し、課税総額は増加している。

区分	年度	医療	後期	介護	子ども
所得割 (%)	R8	7.97	3.00	2.76	0.29
	R7	7.97	3.00	2.76	-
均等割 (円)	R8	31,000	10,100	10,500	1,100
	R7	31,000	10,100	10,500	-
18歳以上 均等割(円)	R8	-	-	-	100
	R7	-	-	-	-
平等割 (円)	R8	23,000	6,000	5,800	700
	R7	23,000	6,000	5,800	-
賦課限度額 (円)	R8	670,000	260,000	170,000	30,000
	R7	660,000	260,000	170,000	-

R8	医療	後期	介護	子ども	合計
税 額 (円)	414,536,800	143,513,200	48,283,000	14,744,300	621,077,300
被保険者数 (人)	5,627	5,627	1,850	5,627	5,627
一人当たり (円)	73,669	25,504	26,099	2,620	110,374

R7	医療	後期	介護	合計
税 額 (円)	421,145,300	145,633,300	50,239,200	617,017,800
被保険者数 (人)	5,946	5,946	1,903	5,946
一人当たり (円)	70,828	24,493	26,400	103,770

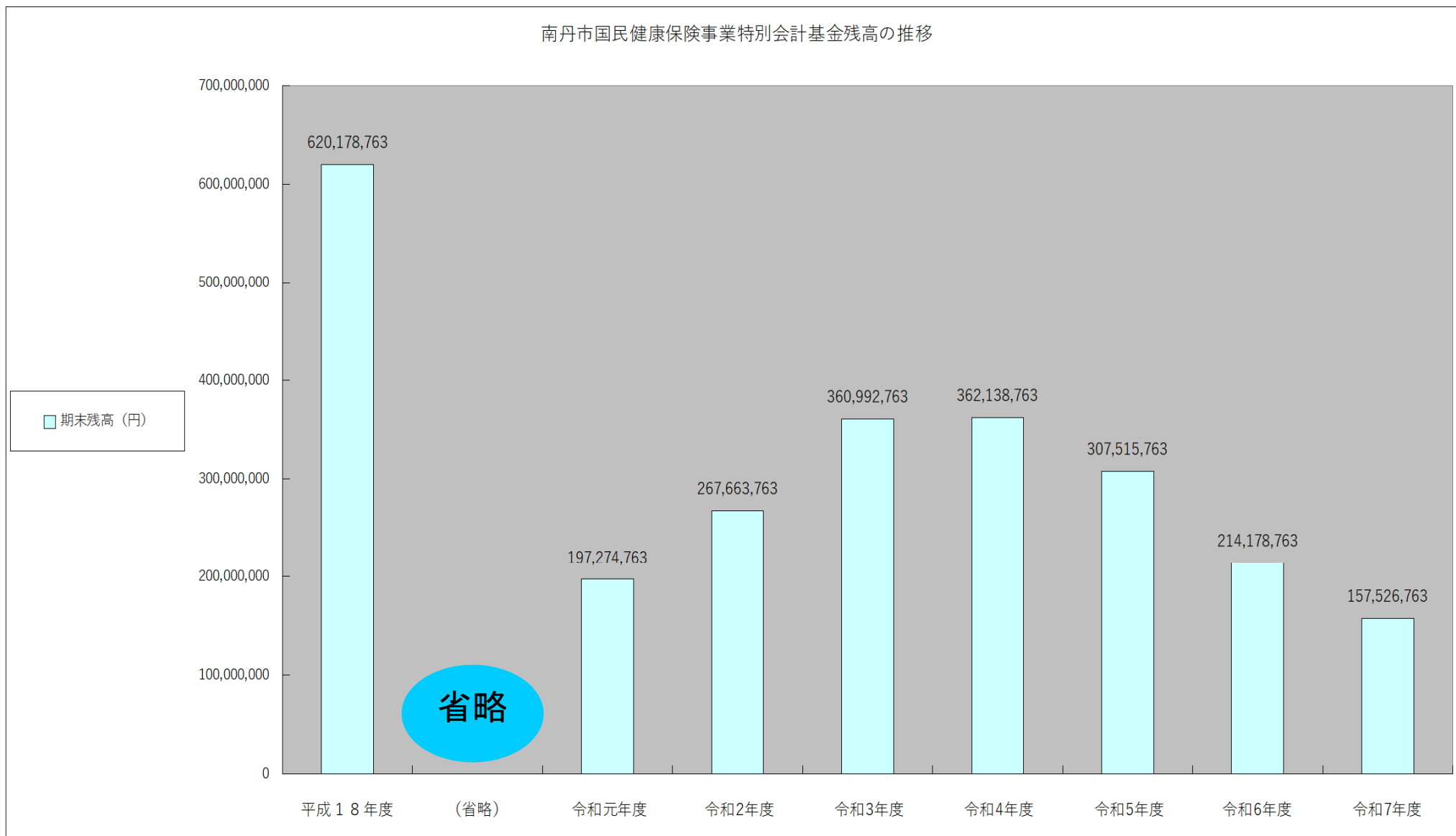
(3) 財政調整基金の状況について

1. 財政調整基金の状況

年度	平成18年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
期首残高	625,722,763	267,663,763	360,992,763	362,138,763	307,515,763	214,178,763
取崩額	22,358,000	0	14,366,000	63,152,000	117,826,000	77,801,000
積立額	16,814,000	93,329,000	15,512,000	8,529,000	24,489,000	21,149,000
期末残高	620,178,763	360,992,763	362,138,763	307,515,763	214,178,763	157,526,763

2. 南丹市国民健康保険事業特別会計基金残高の推移

南丹市国民健康保険事業特別会計基金残高の推移



(4) 今後の予定

10月下旬	＜国→府＞納付金等の仮算定に必要な仮係数の提示
11月下旬	＜府→市＞納付金等の仮算定結果を通知
12月中旬（予定）	＜市＞南丹市国保運営協議会へ諮問
12月下旬	＜国→府＞納付金等の本算定に必要な確定係数の提示
1月上旬	＜府＞納付金等本算定
1月中旬	＜府→市＞本算定された納付金等の確認
1月下旬頃	＜府＞市町村に「納付金額」「標準保険料率」提示、公表
1月下旬（予定）	＜市＞南丹市国保運営協議会：市へ答申
3月下旬	＜市＞（税率改正の場合）市議会にて審議